日の出巖

帝キネ時代映畫

原作並脚色者　高井清太郎
監督者　山下秀一
撮影者　池田千太郎

――主要役割――

春駒武平　明石緑郎
小糸　千草香子
乾分五郎八　中村獅歌平
細川仙右衛門　青木芳美
伜仙太郎　中村梅太郎
お濱　望月禮子
荒熊源太　市川海老三郎
黒鷲大九郎　東良之助
秋田鐵之亟　矢倉路三郎

解説――山下秀一氏の「夜光珠怪異」に次ぐ作品である。

略筋――悪侠客荒熊源太を仆した侠客春駒武平は今旭日昇天の勢だつた。彼を見て羨望する侠客な志願した男があつた。名を細川仙太郎とて彼の故郷の濱一帯に暴威をふるう悪侠客黒鷲大九郎のため一家の危急に江戸へ出で男を磨かうと決意して巣立つた勇敢なる若者だつた。仙太郎一家の困窮を知つた義侠春駒武平は仙太郎を伴つて可愛いゝ女、藝妓小糸と一の乾分五郎八を殘して旅立つたのであつた。そして仙太郎の家に寄遇して時機を覗つたが謀られて牢に入れられた。しかし遂に正義の劍の勝つ秋は來た。大九郎一味をたほした武平は彼を墓つて江戸から來た小糸と相抱く折しも海の彼方から美しい旭は巖上に昇るのであつた。

訂正――前號第（五百五十二號）紹介の松竹蒲田映畫「またも出ました三角野郎」を「ちよつと出ました三角野郎」と訂正